

平成 22 年度東近江市一般会計の主な事業

【新】は新規事業、【拡】は事業を拡充するのものを表します。

主な事業について、総合計画における「6つの章」と「効率的・効果的な行政経営の推進」に整理しています。

事業費については、1万円未満を四捨五入しています。

効率的・効果的な行政経営の推進

【企画調整事業】 【新】 504万円

東近江市総合計画の前期基本計画が終了することを受け、「希望都市づくり行動計画」を組み入れながら、平成24年度以降の後期基本計画の策定を行います。

【行財政改革推進事業】 【新】 261万円 【行財政改革】

「希望都市づくり行動計画」の大きな柱である「行財政改革」を着実に推進するため、合併により増大となった公の施設や、補助金のあり方について市民を交えた行政改革推進委員会を設置し検討します。

第1章 市民が主役となるまちづくり

【市民活動支援事業】 【拡】 826万円

従来からの市民団体の活動を支援するステップアップ事業補助に加え、今年度より、各地域のまちづくり協議会に対し提案型の補助制度を設け、地域活動の活性化を図ります。

第2章 人と環境にやさしいまちづくり

【地球温暖化対策推進事業】 【拡】 2,100万円 【発展の5重奏】

国が推進する「緑の分権改革」事業と連携を図りながら、次世代エネルギー普及率の向上のため、住宅用太陽光発電の設置補助を継続実施し、環境施策を推進します。

【廃棄物減量化推進事業】 【拡】 1,968万円 【発展の5重奏】

生ごみ減量化の取り組みを行うモデル団体への補助を新設し、生ごみの減量化を推進します。また、生ごみ処理容器については、本年度より個人向けに加えて、共同で利用していただくための共同型処理容器の購入についても補助を行います。

住宅管理事業

3,514万円

公営住宅等の維持保全や建替えまたは用途を廃止していく団地について、統廃合を視野に入れながら公営住宅等長寿命化計画の策定を引き続き進めます。

第3章 誰もが笑顔で暮らせるまちづくり**地域医療対策事業****拡**

3,528万円

【安心の3重奏】

東近江市地域医療体制検討会の提言を受け、東近江市内の安定した持続可能な医療提供体制を確立するため、「東近江市立病院等整備計画」を策定し、地域医療の確保と医療水準の向上を図ります。

成人保健事業**拡**

1億1,394万円

市民の健康を守り、早期に発見できるように各種がん検診事業に引き続き取り組みます。また、30歳代から罹患率が高くなる乳がんについて、乳がん検診の啓発に努め、早期発見と予防に努めます。

障害者自立支援給付事業

13億1,773万円

【安心の3重奏】

安心して作業に従事していただくため、通所施設の利用料の自己負担の無料化（ゼロプラン）を継続して実施し、障害者の皆さんの自立支援を行います。

障害児地域生活支援事業**拡**

977万円

【安心の3重奏】

夏季休暇や放課後の障害児の生活習慣を支援するため、サマーホリデーサービス事業の継続等、障害児地域生活支援に努めます。

発達支援センター管理運営事業

750万円

【安心の3重奏】

昨年開設しました発達支援センターでは、心身の発達過程において、落ち着きの無さ・言葉の遅れ・対人関係の弱さなどの発達のつまずきや、心身の障害等があるため支援を必要とする方の相談や支援の充実に引き続き取り組みます。

高齢者の生きがいと健康づくり推進事業 1,910万円【安心の3重奏】

高齢者が自分らしく生きがいのある充実した人生を送るため、自分の能力を活かし地域社会に積極的に参加できる環境の整備と、介護予防の観点に立った健康づくり等の活動の支援を継続して推進します。

第4章 次代を担う人材を育むまちづくり

福祉医療助成事業 7億2,605万円 【安心の3重奏】

引き続き就学前の乳幼児医療費の無料化と、小・中学生の入院医療費助成を実施し、子どもが元気に育つ環境整備に取り組みます。

子ども手当支給事業 **新** 27億2,736万円

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援するため、国で創設された子ども手当について予算措置を行います。

幼稚園施設整備事業 **拡** 1,230万円 【安心の3重奏】

公立保育所施設整備事業 **拡** 1,609万円 【安心の3重奏】

子どもたちが安全に園内活動できるよう、老朽化した遊具の改修に取り組みます。

民間保育所施設整備支援事業 **拡** 1,110万円 【安心の3重奏】

老朽化した遊具の改修事業を補助し、安全で快適な保育環境の整備を進めます。

学童保育所施設整備事業 **拡** 4,682万円 【安心の3重奏】

学童保育所運営事業 **拡** 9,897万円 【安心の3重奏】

- ・放課後留守家庭の子どもたちの健全な育成と生活の安全を確保するため、「愛東南こどもの家」と「能登川南第二こどもの家」を整備します。
- ・学童保育所の安定した運営に向けて補助指導員養成体験のための支援を新規に行います。

母子保健事業 **拡** 1億595万円 【安心の3重奏】

妊婦の健康管理の充実と経済負担の軽減を図るため、妊婦健康診査に必要な経費の助成を継続し、子どもを生まやすく、育てやすい環境づくりに努めます。

中学校施設整備事業 **拡** 1億787万円 【安心の3重奏】

小学校施設整備事業 **拡** 6億7,977万円 【安心の3重奏】

幼稚園施設整備事業(再掲) **拡** 1,230万円 【安心の3重奏】

公立保育所施設整備事業(再掲) **拡** 1,609万円 【安心の3重奏】

「八日市西小学校校舎及び体育館耐震補強・大規模改造事業」、「湖東第一小学校校舎耐震補強・大規模改造事業」、「愛東中学校校舎耐震補強・大規模改修」をはじめ、公立保育所・幼稚園・小学校・中学校施設整備事業に取り組みます。また、学校給食センター開設に向け、各幼稚園・小学校・中学校での給食受け入れに必要な改修事業に着手します。

学校給食センター整備事業 **拡** 1,422万円 【安心の3重奏】

幼稚園、小・中学校に学校給食を供給するため、平成24年度供用開始を目指し、「(仮称)南部学校給食センター」の整備を引き続き行います。

伝統的建造物群保存事業 **拡** 1,593万円 【発展の5重奏】

歴史的な町並みの保存を行うため、伝統的建造物群保存地区の「伝統的建造物」に対して保存修理を行います。

特別支援事業 **拡** 320万円

児童・生徒指導事業 **拡** 303万円

不登校等の予防に効果的である「なめらか支援員」、「心のオアシス相談員」を設置するとともに、特別支援教育支援員、スクーリング・ケアサポーターの配置、外国人児童・生徒等教育支援事業等により学校教育環境の充実に努めます。

生涯学習推進事業 512万円

市民大学を開催し、市民が主体的に学べる学習機会の充実や質の高い学習情報の提供を行います。

博物館等管理運営事業 3,536万円

近江商人博物館、能登川博物館など施設活性化のため、博物館の体験や学習活動を各館の連携を図りながら実施し、効率的な運営を図ります。

布引運動公園陸上競技場管理運営事業 **拡** 7,969万円

スポーツ振興事業 1,945万円

スポーツ交流事業 1,361万円

布引運動公園について平成22年10月竣工を目指し、各種準備を行います。竣工後には近畿高校駅伝を招致するなど、スポーツのもっとも基本となる「走る」ことに対して市民の興味を高めるとともに、元旦健康マラソン大会など市民がスポーツに親しみ、楽しむ機会の充実を図ります。

公園緑地整備事業 1億2,245万円

災害時の物資や資材の中継基地となる地域防災拠点としての機能を併せ持ち、スポーツの中核的な施設となる布引運動公園を整備します。

第5章 地域の活力を生み出すまちづくり

担い手育成事業	拡	3,610万円	【発展の5重奏】
農業経営安定対策事業	拡	2,241万円	【発展の5重奏】
米政策支援推進事業	拡	2,792万円	【発展の5重奏】

- ・国の新しい補助制度を活用し、経営体育成事業の取り組みに対して補助を行い、担い手育成に努めます。
- ・安定した農業経営対策として、新規に農地利用集積事業への支援を行います。
- ・米政策支援として、市単独事業として水田担い手集積や、転作田の高度利用に対する支援を行います。

特産振興対策事業	拡	541万円	【発展の5重奏】
----------	---	-------	----------

東近江市で産出される農産物を、東近江市のブランドとして確立するための事業団体への支援を新規に行います。

鳥獣対策事業	4,785万円
--------	---------

増え続ける農作物被害を軽減するため、有害鳥獣捕獲や住民による追い払い活動、農地侵入防止柵の設置について継続して推進します。

環境農業推進事業	4,710万円
----------	---------

環境にこだわり、安全で安心なこだわり農業の推進や有機農業の実践活動を行います。

第6章 市民生活、地域経済を支えるまちづくり

バス・鉄道対策事業	1億8,705万円	【発展の5重奏】
-----------	-----------	----------

「ちょこっとバス」の利用増加と効率的な運行体制の構築に向け、第2次再編計画を策定します。

インターチェンジ設置推進事業	拡	140万円	【発展の5重奏】
----------------	---	-------	----------

京阪神・東海・北陸を結ぶ道路や鉄道など国土交通軸上に位置している本市の地域特性を活かして経済振興を図るため、道路インフラの拠点となる「(仮称)蒲生インターチェンジ」及び「(仮称)湖東三山インターチェンジ」の設置を推進します。

道路新設改良事業	4億3,439万円	【発展の5重奏】
----------	-----------	----------

街路事業	2億2,235万円	【発展の5重奏】
------	-----------	----------

道路整備マスタープランに基づき、市街地の渋滞緩和や安全性の確保などを

目的とし、道路の新設や現道の拡幅を行います。併せて、八日市南小学校分離新設事業に伴う通学路整備を行い安全確保に努めます。

都市計画整備推進事業 **拡** 2,379万円

長期間にわたり整備未着手となっている都市計画道路について、社会情勢の変化を踏まえ、その必要性や事業の実現性を再度検討し、計画の継続・変更・廃止などの見直しを行います。

景観形成事業 **拡** 236万円

景観行政団体に移行することにより、景観計画と景観条例を策定・制定します。また、屋外広告物許可申請事務について知事から権限移譲を受け、良好な景観を形成するため、一元的なまちづくりを行います。

地籍調査事業 927万円

土地の権利関係を明確にし、土地のトラブルを防止し、土地取引の円滑化、災害復旧等に役立てるため、3地区において地籍調査事業を実施します。